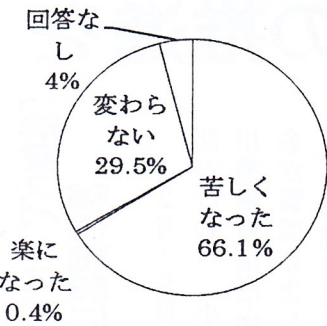


暮らしが苦しくなった66%

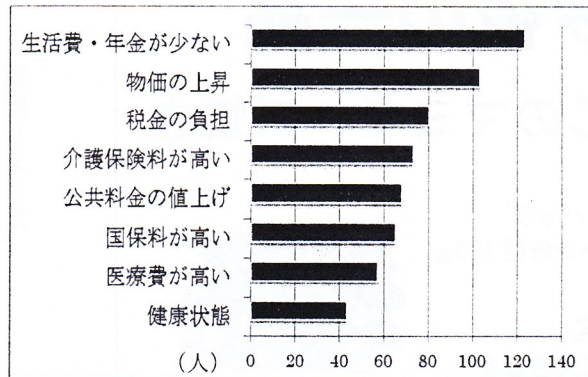
年金削減、アベノミクス、消費税増税が大きく反映



苦しくなった理由



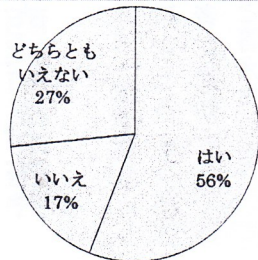
以前に比べて暮らしが「苦しくなった」の回答は、66%。年金が減らされていることやアベノミクス、消費税増税が大きく反映しています。



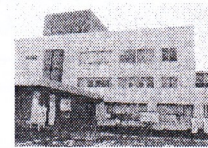
<関ヶ原町にこれからも住みたいですか?>

関ヶ原町に住みたいが過半数

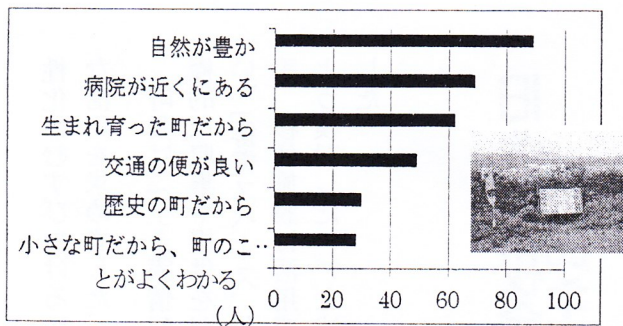
住みたい理由に「自然が豊か」「身近に病院があるから」



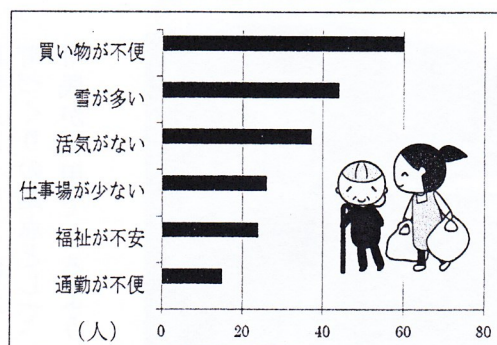
関ヶ原町に「住みたい」と答えた人が56%と過半数になっています。住みたい理由に、多くの方が「自然が豊か」の次に「病院が近くにあるから」を選択されています。行政に求めるものに「関ヶ原病院の経営健全化」が多かったことと併せて考えると、関ヶ原病院をたよりにしているようが見えてきます。



住みたい理由

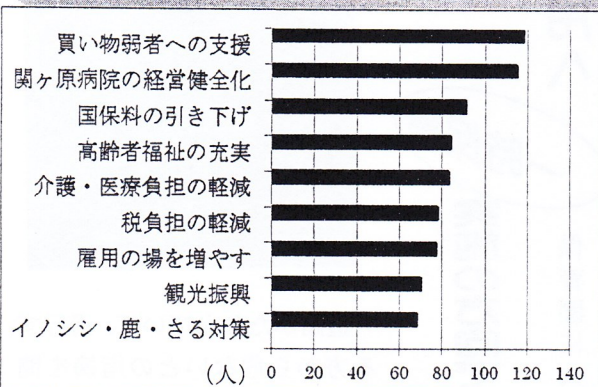


住みたくない理由



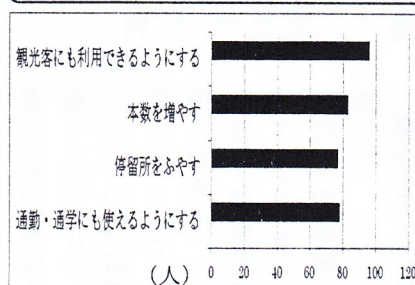
<行政に取り組んでほしいこと>

「買い物支援」の要望が最多 福祉・医療の負担軽減も多数

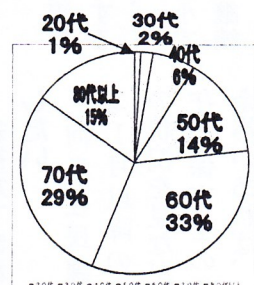


多くの方が買い物に不便を感じ、支援を求めています。また、この間値上げされてきた福祉・医療費用も負担になっており、軽減してほしいという願いが多くありました。

使い易いふれあいバスへの要望は多数



回答者の年代



民主 関ヶ原

第350号

2015年 2月1日 (日曜日)

発行
日本共産党
関ヶ原支部
☎43-2009

生活相談は「こちらへ」
田中ゆき子 TEL 43-0960
f a x 51-2800
そめや君子 TEL 43-20009
Tel・FAX 43-20009

町民アンケートの結果を報告します

アンケートにご協力ありがとうございました。251通の回答を寄せていただきました。具体的なご意見やご要望もいただいています。今後のまちづくりに参考にさせていただきます。



12月定例町議会報告②

田中議員の一般質問より 空き家対策の推進を

「排雪スペース、公的施設
移住施設に活用したい」
西脇町長が答弁

12月19日、一般質問が行われ、小谷議員、川瀬議員、田中議員の3名が質問しました。以下、田中議員の質問と答弁の要旨をお知らせします。

放置された空き家の対策は？

防犯、火災など防災、環境の面で心配される放置された空き家の対策はどうしているのか質問しました。

町長は「危険建物として対策をとるよう納税義務者に通知をしている」と答えました。

田中議員は、解体、撤去費用に助成を求めましたが、そのような計画はないと答弁がありました。

空き家の積極的活用を人口減少に伴って、今後空き家が増える予想の中、人口対策、地域活

今夜の一品

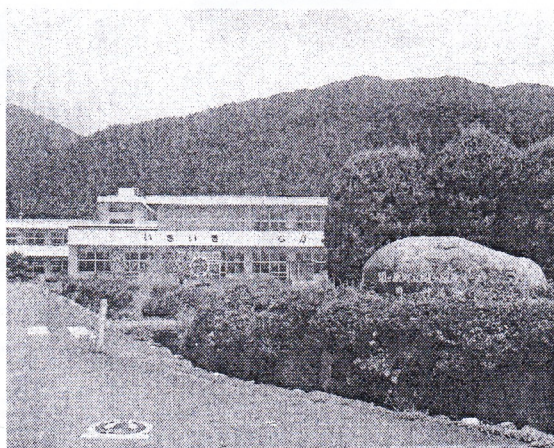
しめじのマヨチーズ焼き

材料

- しめじ 2パック
- ホールコーン缶詰 100g
- ハム 2枚
- マヨソース**
- マヨネーズ大さじ 6
- 粉チーズ大さじ 3
- 牛乳大さじ 3
- こしょう少々



しめじは子房に分ける
ハムは四角に切る
ボールにマヨソースを入れ材料を全部混ぜる
耐熱皿に入れトースターでこんがり焼く



性化にむすびつける積極的な活用を求めました。

町長は「空き家情報の積極的な収集や提供を図りたい」「排雪スペース、公的施設、移住施設に活用できるように検討したい」と述べました。

旧北小校舎は 町民主体で活用へ

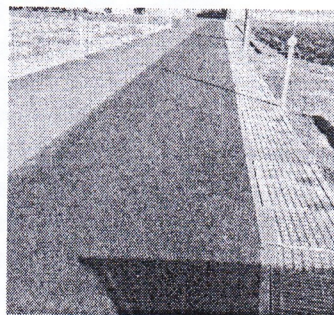
田中議員は旧北小の跡利用について、観光と町づくりの拠点として、町民が利用できるよう

求めました。

町長は「町民主体、民間主体で利用ができるよう検討を進めたい」と答弁し、町民に開放する意向を示しました。

笹尾山での観光交流 事業は継続の意向

笹尾山観光交流事業についてどうするのかとの質問に、町長は「予算は縮小するが、できれば継続してやりたい」と述べました。



一時保育

実施の方向で検討中

保育園に入園していない乳幼児で、保護者の就労状況や、傷病・入院・リフレッシュなどの理由で家庭保育ができない乳幼児を対象に、一時保育事業が他市町では実施されています。関ヶ原町での実施を求めました。

保育士の体制等
余裕ができれば実施したい

河島住民課長は、「1月以降の入園児の状況を見ながら、現在の保育士の体制で余裕があれば、実施の方向で検討したい」と答弁しました。

道路がたわんでいて、通行する方から危ないとの指摘を聞き、産業建設課に要望していましたが、自治会からの要望もあり、舗装がされました。